

5. 財務諸表に対する注記

一般財団法人熊本市国際交流振興事業団

平成30年3月31日現在

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

投資有価証券の評価基準は、分類がその他有価証券のため、時価評価を採用している。

(2) 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却方法は、定額法で行っている。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当資産

職員の退職給付に備えるため、当該事業年度末における退職給付債務に基づき、当事業年度で発生していると認められる額を計上している。(期末要支給額と中退共積立金との差)

(4) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税込方式によっている。

(5) 棚卸の評価基準

棚卸の評価基準は、最終仕入原価法で行っている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	170,820,000	9,080,000	0	179,900,000
額面差額調整預金	210,000	0	0	210,000
小 計	171,030,000	9,080,000	0	180,110,000
特定資産				
退職給付引当資産	12,613,536	2,866,497	0	15,480,033
事業推進資金積立金	17,152,000	25,000,000	19,094,467	23,057,533
外国人被災者支援積立金	1,000,000	0	1,000,000	0
小 計	30,765,536	27,866,497	20,094,467	38,537,566
合 計	201,795,536	36,946,497	20,094,467	218,647,566

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券	179,900,000	179,900,000	0	—
額面差額調整預金	210,000	210,000	0	—
小 計	180,110,000	180,110,000	0	—
特定資産				
退職給付引当資産	15,480,033	0	0	15,480,033
事業推進資金積立金	23,057,533	0	23,057,533	0
外国人被災者支援積立金	0	0	0	0
小 計	38,537,566	0	23,057,533	15,480,033
合 計	218,647,566	180,110,000	23,057,533	15,480,033

4 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。（単位：円）

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
助成金						
受取民間助成金	(一財)自治体国際化協会	0	35,660	35,660	0	一般正味財産
受取民間助成金	地域国際化協会連絡協議会	0	150,000	150,000	0	一般正味財産
受取民間助成金	(一財)自治体国際化協会	0	101,230	101,230	0	一般正味財産
受取民間助成金	文化庁	0	158,109	158,109	0	一般正味財産
受取民間助成金	熊本県国際協会	0	60,000	60,000	0	一般正味財産
受取民間助成金	熊本ユネスコ協会	0	20,000	20,000	0	一般正味財産
受取民間助成金	(一財)自治体国際化協会	0	2,862,000	2,862,000	0	一般正味財産
受取民間助成金	地域国際化協会連絡協議会	0	80,000	80,000	0	一般正味財産
合計		0	3,466,999	3,466,999	0	

5 指定正味財産からの一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
シルフリミテッドシリーズ№50359運用利息	2,866,400
BNPパリバArb運用利息	657,552
Morgan Stanley F運用利息	217,552
合計	3,741,504